

自然との対話 池田大作写真展

DIALOGUE WITH NATURE
AN EXHIBITION OF
PHOTOGRAPHS
BY DAISAKU IKEDA

2014年1月26日 [日] — 2月2日 [日]

1/26 (日) 午後1時～午後9時

1/27 (月)～1/30 (木) 午前10時～午後8時

1/31 (金)・2/1 (土) 午前10時～午後9時

2/2 (日) 午前10時～午後5時

豊橋市西小田原町123番地

穂の国とよはし芸術劇場プラット

主催：「自然との対話」池田大作写真展 豊橋展実行委員会

後援：東愛知新聞社／エフエム豊橋



自然との対話 池田大作写真展

DIALOGUE WITH NATURE
AN EXHIBITION OF
PHOTOGRAPHS
BY DAISAKU IKEDA

開催にあたって

「自然との対話」池田大作写真展は、1982年（昭和57年）に始まり、日本国内をはじめ海外30カ国以上で開催をして参りました。幸いにも多くの方々にご鑑賞いただき、ご好評をいただいで参りました。主催者として、心より御礼申し上げます。

写真は、誰もが気軽に楽しむことができる「開かれた民衆文化」です。

そして、世界中どこでも理解され得る「世界語」であり、人々の心と心を感動へ、共感へ、希望へと結び合わせる「平和の橋」でありましょう。

かけがえのない一瞬一瞬に、生命が敏感に反応し、呼応して、シャッターを押す。ありのままの自然の美しさとの対話を、気取らず飾らず縊わず、誠実に織りなしていく。

写真とは、単に「事実」を撮るだけでなく、そこに込められた「真実」に、そして「本質」に迫る「生命の挑戦」と言えるのかもしれない。

この「自然との対話」写真展が、自然と人間との“共生”を探究する場として多くの方々に愛され、さらに、写真文化の広がり貢献することができれば、主催者として、これにまさる喜びはありません。

「自然との対話」池田大作写真展 実行委員会



作者プロフィール

いけだ だいさく
池田大作

1928年（昭和3年）1月2日生まれ。東京都出身。
創価学会インタナショナル（SGI）会長。

これまで50を超える国・地域を訪問し、各国の指導者、文化人、学者等と会見、対談を重ねる。主な対談者に、アーノルド・トインビー博士（イギリス・歴史学者）、ライナス・ポーリング博士（アメリカ・化学者）、ルネ・ユイグ氏（フランス・美術家）、方召塵女史（香港・書画家）、常書鴻氏（中国・敦煌研究院名誉院長）、コーネル・キャパ氏（アメリカ・国際写真センター理事長）など。また、フランス学士院、ハーバード大学をはじめ世界の主要な大学・学術機関で講演を行う。

その多岐にわたる平和、文化、教育活動により、「国連平和賞」、「桂冠詩人」の称号、世界の大学・学術機関より、340を超える名誉博士・名誉教授を授与される。

特に写真芸術への功績は、世界で高く評価され、「ロシア芸術アカデミー名誉会員」、「フランス・ビエブル写真クラブ名誉写真芸術会員」、「オーストリア芸術家協会名誉会員」、「シンガポール写真家協会終身名誉会員」等に就任。



穂の国とよはし芸術劇場プラット

〒440-0887 豊橋市西小田原町123番地